

Title: 「明日はどっちだ」



## Lines of sight

～それぞれのアジアへの視線～



徳田 輝太  
Keita Tokuda 1985年  
生まれの食べざか  
り。世界という大海  
に向か、今、旅立と  
うとしています。

## ●最近のエントリー

## ■ クアンタン・チャラティン

- 0\_2

(2009.01.17)

## ■ クアンタン・チャラティン

- 0\_1

(2009.01.17)

## ■ マレーシア 8 - 3

(2009.01.17)

## ■ マレーシア 8 - 2

(2009.01.17)

## ● アーカイブ

■ 2011年03月

■ 2011年02月

■ 2011年01月

■ 2010年10月

■ 2010年09月

■ 2010年08月

■ 2010年07月

■ 2010年06月

■ 2010年05月

■ 2010年04月

■ 2010年03月

■ 2010年02月

■ 2010年01月

■ 2009年12月

■ 2009年11月

■ 2009年10月

■ 2009年09月

■ 2009年08月

■ 2009年07月

■ 2009年06月

■ 2009年05月

■ 2009年04月

■ 2009年03月

■ 2009年02月

■ 2009年01月

■ 2008年12月

■ 2008年11月

■ 2008年10月

■ 2008年09月

■ 2008年08月

■ 2008年07月

■ 2008年03月

■ 2007年11月

■ 2007年10月

■ 2007年09月

■ 2007年06月

■ 2007年05月

■ 2006年10月

■ 2006年09月

■ 2006年08月

■ 2006年07月

■ 2006年06月

■ 2006年05月

■ 2006年04月

■ 2006年03月

## ● ブックマーク

09.01.17 明日はどっちだ &gt; 2009年01月 アーカイブ

## | クアンタン・チャラティン - 0\_2

そして、チエラティンへ。  
ここは、マレーシアでサーフィンができるらしいです。  
おそらく先生が言っていたのもこの場所。

ロンブランにはマレーシア東海岸で簡単に一番良い場所として選ぶことができる。  
と、書いてあったし。  
ウミガメの産卵場所の一つもあるです。



しかし、毎回こういうローカルの交通手段を使うと思います。  
いちおう行き先は書いてあるけど  
どこで降りれば良いのか分からぬ、いつ着くか分からぬ。  
だから、人に聞くけどやっぱりちょっと不安。

降ろされた場所から、ちょっと歩いて行くと到着です。  
村、というより  
宿泊施設が集まつたビーチという感じです。  
素の宿、宿はいっぱいの所が多くて  
空いてる宿へ行ったらすごい良かったです。



宿のおっちゃんは独りで働いて忙しそうです。  
日々、この宿に宿泊する客はほとんどが数週間から長い人は数年。  
この場所、どうやら基本長期滞在みたいで。

でもその気持ちは分かります。  
ここはシャレー式というスタイルで、車が走っていないためすごく静かです。  
それにピーチまで歩いて数分。  
思わず「ば〜っとしたくなるのも分かります。  
長期間在住者の中には、ここでの波を求めてきたサーファーもいるみたいです。  
サーフトリップと言うのでしょうか。  
いくつかのシャレーにボードが立てかけてありました。  
朝、波乗りに行ってましたし、仲間内で車を出して他の海岸に向かってました。  
この宿でもボードの貸し出をしてるみたいです。  
が、しかし、湘南は藤沢出身の自分は波乗りやったことがなく  
こんな時、やっぱりちょっとやっとけばよかった。なんて思いました。





タコ麺を食べようと入った食堂で相席になり  
喋ったハッサンさん(家旗)に教えてもらい  
向かったフィッシャーマン・ビレッジ。  
宿のわっちゃんに自転車を借りて出発。レンタル無料。  
わっちゃんには  
メニー、カー だから気をつけてと言われ、  
気をつけながら小雨の中ごっこ1時間。

はれ?  
言われたとこ、ここっぽいけど  
ビレッジってません。  
フィッシャーマンと言っていたので、漁村をイメージしてたら  
オタオタや魚の練り物の店がたくさんある場所でした。





このビーチでは泳いでいる人がいましたが  
ほとんどの人が服を着たまま海に入ってました。  
やはりイスラム教だから肌を露出してはいけないからでしょう。

ビーチの端の方でサーファー達が波乗りをしています。  
マレーシア人のサーファーもいて  
あのサーファーの雰囲気もかもし出していました。



帰りは宿のおっちゃんに  
独りで働いてるのにクアンタンまで送ってもらいました。  
今日も明日も、毎日どうせ満室だから誰もいなくて大丈夫。とのこと。



年明けに行った イポー

ここへ行くにもオリンバスは旅の友。と思いポケットに入れて出発。  
しかし、気づいた時はもう遅く、電池を充電しちゃなじで入れるのを忘れてしまった。ミス。

イポーはグルメの街で  
コロニアル調の街の建物が印象的でした。  
でも全然観光地化されておらず、普通の街の雰囲気でした。

コロニアル調とは英國、スペイン、オランダなどの植民地で17~18世紀に流行った建築・工芸様式のこと

グルメの街でも、そんなそんな、  
と思い着いた日の夜  
宿の近くにあった鳥屋がやたら繁盛しているので食べてみると  
おっと。本当においしいです。さすがグルメの街だ伊ポー。

この街を去る時には、その鳥が食べなくなるのが少し寂しかったほど。

次、旧正月休みにどこかへ行く時はオリンバスは忘れないようにしないと。

カテゴリ:

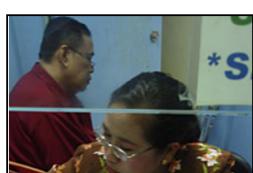
post by 德田 敏太 | 日時: 2009.01.17 | パーマリンク | コメント(0)

明日はどっちだ > 2009年01月 アーカイブ

## クアンタン・チェラティン - 01

クリスマスの休みにクアンタンとチェラティンへ

出発はいつも通り、ブドウラヤ・バステーションから





クアンタンへはKLから約4時間、マレーシアの東海岸の真ん中あたりです。  
学校の先生がこの町の出身で  
クアンタンはすごい静かでサーファーもいて、みんな「ば～っと」してる。KLとは大違い。  
サーファー達は外国人ばかりで、ハイイド見間違えるかのようだ。  
と、言っていたので楽しみにしていたら  
はらっ？ って、普通の町でした。

ガイドブックを見ていると他の場所はサーファーがいて海岸があり静か、と書いてあります。  
おそらく、その先生はクアンタンの中のその町の出身です。





クアンタンの町から約5キロ  
チエンバダ・ビーチです。

交通手段がよく分からず、バスが走ってると思いましたが  
走ってなさうなので、歩いて行くことに。

道はまっすぐ。約1時間くらい歩いて行きました。



着いて、水を買ってると、おっちゃんと話しかけられました。  
私は、元英語教師のタクシードライバーだ。バスはないだろう。  
そう、誰も使わないから今の時期は走っていない。  
だから、私がクアンタンまで送ってやる。  
と、ちょっと長い話が続き  
また後で。と待ってもらいました。

小さなビーチでは、泳いでいる人より  
ゆっくりしている人がほとんど。



時間があまってるのに。  
おっちゃんやっぱり歩いて行く  
と言うと、さっきの勢いはどこへ行き。  
それじゃ。

再びクアンタンへ向かい徒歩1時間。

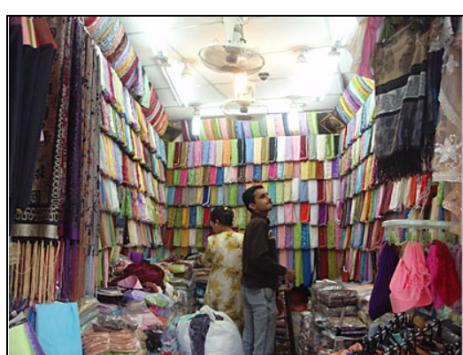
明日はどっちだ > 2009年01月 アーカイブ

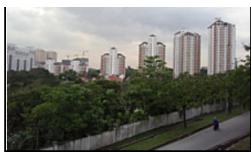
## マレーシア 8 - 3

KL



この店はムスリムの女性の為の服屋です。  
色の種類も豊富で、KLの中にもうこういう店がたくさんある通りがあります。  
イスラム系のお祭りが近づくとこの通りにはたくさん店が出て普段の3倍くらいの人が行き来します。





ずっと前から雨が降った時に、雨漏りするので直してもらいました。  
それと、エアコンも付けてると水が滴り落ちてくるので修理です。  
このエアコンの排水がどうやらイカしてるみたいで。  
これで、大丈夫と言つてましたか。。どうでしょうか。  
2時間かけてたらまた水が ジョード。。。おっと。と思いつかさずバケツ。

まだ調子悪いです。。。



先日、フィルム現像しようと思い  
リールを巻く為に小さい暗室に入りました。

入る前に、あれ？ なんか鍵の部分がおかしいような。。。  
と、思いましたが、  
前から何回も入ってるから大丈夫か。  
と、信じてドアをバタンと閉めたところ

閉じ込められました。 真っ暗です。

おっと。マジか、この状況。  
もちろん独りで住んでるので、誰の助けを呼ぶことはできません。  
ドアノブを力チャカチャやりますが、もちろん開けられませんし直りません。  
こりゃ、もともとイカれてたな。。。  
押しても引いても、ビクともしません。

なので、やむおえません  
ドン！ どん！ ドン！ どん！ どん！

ドアを蹴ったり押したりしてたら  
パンっ！

光とともに外へと出られました。計10分くらいでしょうか。  
暗い暗室の中に閉じ込められてました。

以後、気をつけます。  
そして、ホントに閉じ込められると焦ります。。。

カテゴリ：  
post by 徳田 敏太 | 日時: 2009.01.17 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#)

明日はどっちだ > 2009年01月 アーカイブ

## マレーシア 8 - 2

ELGのクリスマスパーティー

この日はパーティーだったので ゲームやダンスをやってました。  
食堂の食事も無料。





この手、何だから分かるでしょうか

アラブ地域では常識の「ちょっと待って」の意味です。  
そう言えば、エジプト行った時に歩き方に書いてあったような。。。と。  
数ヶ月前は、喋りかけてこれを無言でやられるので、一瞬「あっ?」としてましたが  
最近はその意味もすんなり飲み取ってます。

逆に自分が「首をかしげると  
はっ?」とされ、何それ。と言われました。  
どうやら、首をかしげる、という習慣がないらしいです。



カテゴリ：

post by 徳田 敏太 | 日時: 2009.01.17 | パーマリンク | コメント(0)

明日はどうぞ > 2009年01月 アーカイブ

## マレーシア 8 - 1

2009年がやってきました。

今年は丑年 年男です。今年もよろしくおねがいします。

### ケタム島

ここへ行ったのは去年の話。

KLから電車に乗り、揺られること1時間。

終点の駅に着いて、ボートに乗り換え着きます。

ここは島で、海に関係した仕事をする島民が島の大半を占めます。

なので、魚介類も豊富。

KLからの観光客もそれを目当てに土日に訪れます。





島の中は細い道がたくさんあり、ほとんどの家が華人系で全部高床式です。

けど、やはり気になってしまいますのがゴミですね。

特に観光客向けの島の入り口周辺のゴミがあつかったです。

ちょっと奥へ入って行くと少なくなるのですが、、、

以前テレビで、アフリカの湖にある小さな村をやっていたのですが

昔は食べ物やゴミを湖に捨てても量はそこまで多くなかったし、分解されるものだったので

問題はなかったけれど

現代になり分解されないものまで捨てるので、どんどん汚れいく。。

と言っていました。

そんなことを思い出しながら

ここも、そんなんじなかな。。。と思い歩いてました。

けど、KLから近くでこれだけゆっくりした雰囲気が味わえるのはいいですね。





カテゴリ:

post by 徳田 敏太 | 日時: 2009.01.17 | [パー・マリンク](#) | [コメント\(0\)](#)